

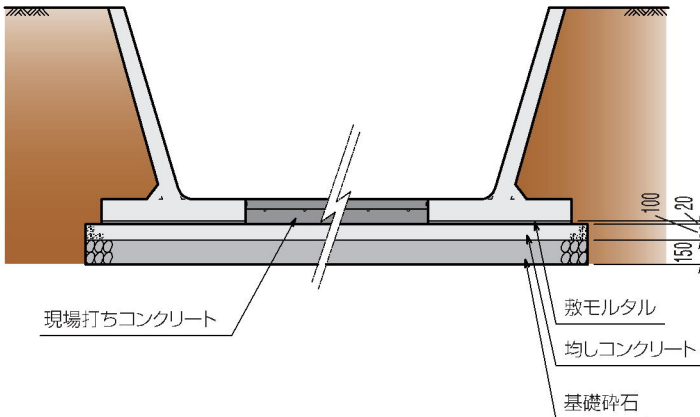
L型水路(3分勾配タイプ)

特長

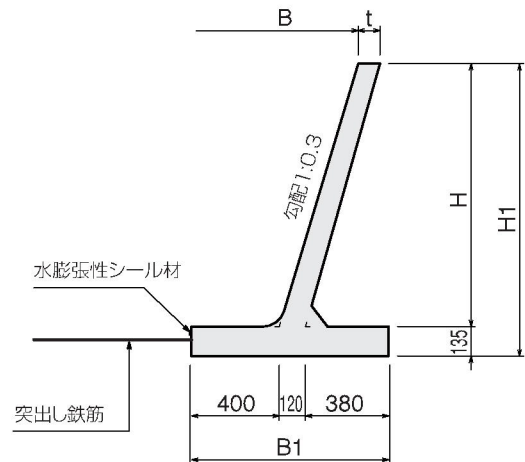
- 3分勾配の開水路を施工性良く、構築できます。
- 水路幅が自由に選定でき、水路途途中で水路幅を拡幅、縮小する事が可能です。



一般図



断面図



呼び名	寸法(mm)				参考質量(kg)
	H	H1	B1	t	
900	900	1035	900	105	1075
1000	1000	1135		103	1123
1100	1100	1235		102	1172
1200	1200	1335		100	1219

- 水路幅Bの最小幅は設計条件によって変化いたします。(現場打ち部のつなぎ鉄筋に重ね継手を用いる場合、H=1200で最小水路幅Bは2450mm以上になります。)
最小水路幅につきましては別途、ご相談させていただきます。
- 水抜き穴(Φ75、1個/m)並びに排水孔(Φ25、2個/m)は、用途に応じて設置できます。
- 左表の高さ以外の製品につきましては、お問い合わせください。

設計条件

上載荷重	$Q = 10\text{kN/m}^2$
土の単位体積重量	$W = 18\text{kN/m}^3$
土の内部摩擦角	$\phi = 30^\circ$

コンクリートの設計基準強度 (製品)	$\sigma_{ck} = 30\text{N/mm}^2$
(現場打設部)	$\sigma_{ck}' = 21\text{N/mm}^2$
鉄筋の許容引張応力度	$\sigma_{sa} = 176\text{N/mm}^2$

- 主鉄筋 … 現場打設部の主鉄筋は、つき出し鉄筋に全数結束を基本とします。設計条件が異なる場合はお問い合わせください。
- 配力鉄筋 … 1m当たりの主筋断面積の1/6以上とし、目安としてD13筋を25cm以下の間隔に配筋してください。